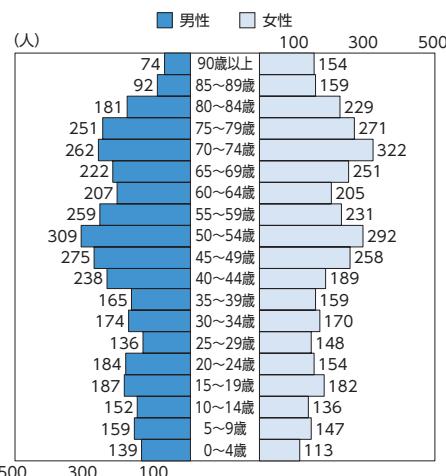


塩尻東地区

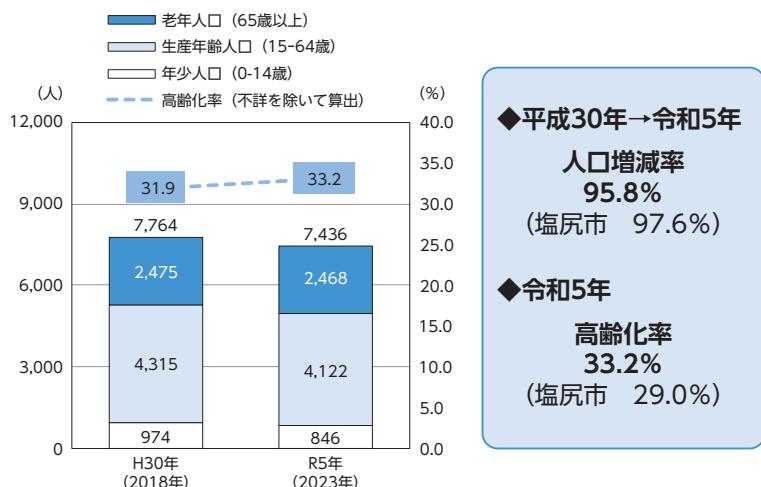
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は33.2%と市全体よりも高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が高く、区の加入率も高い。令和2年時点で5年以内に塩尻東地区に移った割合は14.5%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が49.6%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「住民同士の交流の希薄化」となっている。

①人口の構造 (R5)



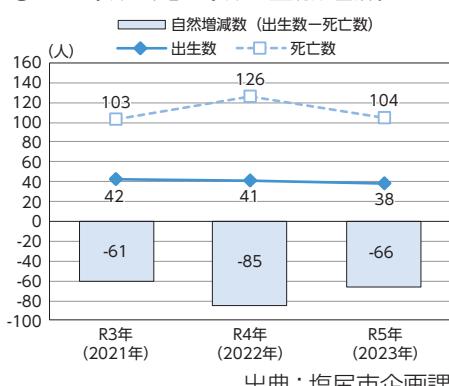
出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



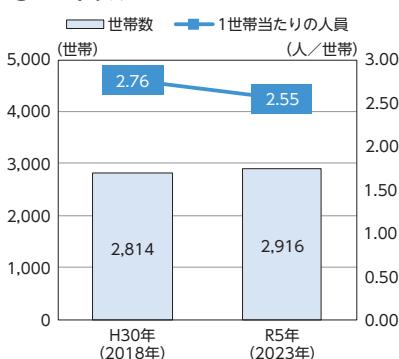
出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

③出生数・死亡数・自然増減



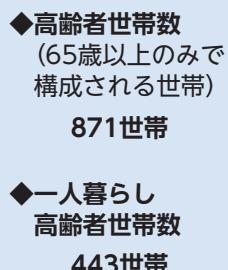
出典：塩尻市企画課

④世帯数



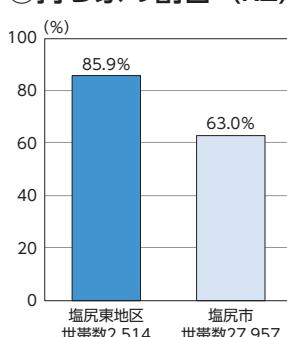
出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

⑤高齢者世帯数 (R5)



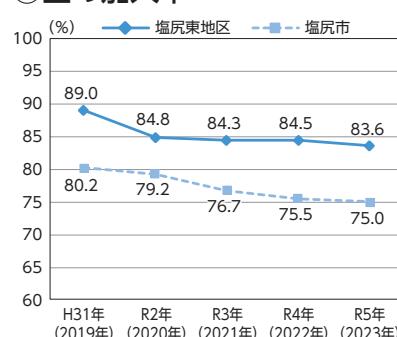
出典：塩尻市市民課
(令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



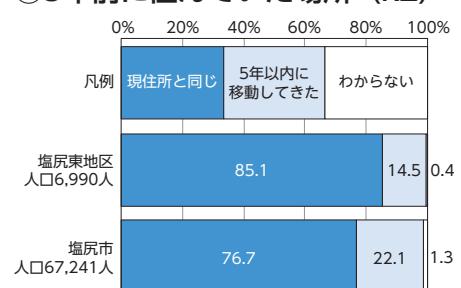
出典：総務省「国勢調査」
(令和2年10月1日)

⑦区の加入率



出典：塩尻市地域づくり課
(各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)



出典：総務省「国勢調査」
(令和2年10月1日)

